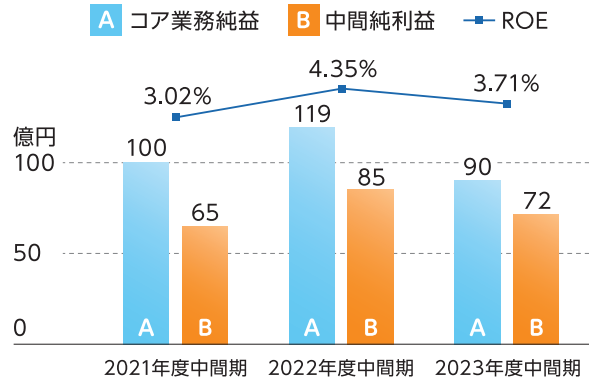


業績ハイライト (単体) 2023年9月期



経常利益

89億円

前年比
△36億円

資金量期末残高

107,885億円

前年比
+3,744億円

貸出金平均残高

77,804億円

前年比
+1,616億円

自己資本比率(速報値)

11.40%

前年比
△0.80%

金融再生法開示債権

880億円

前年比
+38億円

当行の概要 (2023年9月30日現在)

名称 株式会社 北洋銀行
設立年月日 1917(大正6)年8月20日
本店所在地 札幌市中央区大通西3丁目7番地
資本金 1,211億円
店舗数 171店
従業員数 2,421名
上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
札幌証券取引所
証券コード 8524

株主還元方針

総還元性向 40%を目処 = 年間の配当金総額 + 自己株式の取得額
親会社株主に帰属する当期純利益

普通配当金

1株当たり年間
10円を予定

業績連動配当金

親会社株主に帰属する当期純利益が
150億円を超える場合、その超過額の
30%を目処にお支払予定

株式事務のお取扱いについて

お手続の区分	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
株主名簿記載事項の変更 (氏名、住所、商号など) 単元未満株式の買取・買増請求 配当金受取方法の変更	お取引の証券会社等に お問い合わせください。	
未払配当金の支払等	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-288-324 受付時間:平日9時~17時(土・日・祝日を除く)	
株主総会資料の電子提供 制度(書面交付請求)に ついてのお問い合わせ	お取引の証券会社 または下記まで お問い合わせください。 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 受付時間:平日9時~17時(土・日・祝日を除く)	

株式会社 北洋銀行 経営企画部

〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地 電話 011-261-1311(代表)
<https://www.hokuyobank.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

2023年11月発行

NORTH
PACIFIC
BANK

ミニディスクロージャー誌

2023.9

北洋銀行

※正確値を含む詳しい内容については、当行ホームページをご覧ください。

トップメッセージ

株式会社 北洋銀行
取締役頭取 安田 光春



皆さまには、日頃より北洋銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

足下の日本経済は、新型コロナウイルス感染症5類移行による行動制限の緩和やインバウンドの回復による人流の増加など、経済社会活動の正常化に向けた動きが景気の下支えとなり、緩やかに持ち直していますが、米欧・中国をはじめとする海外景気の後退懸念や、ウクライナ情勢・中東情勢による資源価格の動向など、不確実性が高く、今後の経済成長の重石となるリスク要因も抱えています。

北洋銀行グループが営業基盤とする北海道においては、幅広い業種で直面する人手不足、中国の水産物禁輸や酷暑に伴う酪農、農業への悪影響といった経済成長への懸念はありますが、国内唯一の再生可能エネルギー導入のポテンシャルを活かしたGX分野への取組み、次世代半導体製造企業の道内進出など、道内の産業構造を大きく変える転換期を迎えています。

このような変化の潮流において、北洋銀行グループは2023年4月よりスタートした中期経営計画『新たな成長へのチャレンジ』のもと、これらの成長分野に対する主体的な取組みを進めています。

具体的には、本年3月に新設した頭取直轄組織「成長戦略企画室」を中心に全行的な取組みを展開しているほか、本年6月に発足した産官学金のコンソーシアム「Team Sapporo-Hokkaido」に参加し、金融庁・経済産業省・環境省などの関係省庁、北海道・札幌市、当行を含む金融機関、大学や道内経済界などと連携し、北海道全体の成長に向け積極的に取り組んでいます。

北洋銀行グループは、お客さまや地域からの信頼に応え続け、北海道の持続可能な未来のために貢献してまいりますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

サステナビリティ

当行グループは、「サステナビリティ方針」のもと、「ESG取組方針」および「SDGsに係る重点取組テーマ」を掲げ、様々な活動に取り組んでいます。

》「ほくよう金融教室」プロジェクト

正しい金融知識や資産形成に対する意識・金融リテラシーの向上がこれまで以上に重要となっているなか、当行では金融経済教育に対する地域金融機関の役割も高まっているものと捉えています。2023年9月には、道内大学の学生に向けた“お金”に関する適切な判断能力や正しい知識の習得などを目的とした講義を開講しました。講義では一般的な金融知識はもとより、金融業界、地方創生、サステナビリティなどに対する幅広い分野への理解促進を図る体系的な学びの機会を創出しています。



サステナビリティへの取組についての詳細は、当行「統合報告書2023」にてご覧いただけます。



人的資本

経営理念や長期ビジョンを実現するために、2023年4月から始まった中期経営計画の人財戦略として、「専門性の高い人財育成」「自律性・多様性・創造性の追求」「職員エンゲージメントの向上」の相乗効果による、「地域社会のサステナビリティを支える人財の創出」を実施しています。

また、当行は「子育てサポート企業（プラチナくるみん）」（2018年）や、女性活躍支援法に基づく「えるぼし」3段階目（2016年）の認定を受けているほか、2023年3月には、経済産業省等が実施する「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に6年連続で認定されました。



トピックス

》「北洋銀行アプリ」の提供開始

2023年9月、個人のお客さま向けスマートフォンアプリ「北洋銀行アプリ」の提供を開始しました。

「北洋銀行アプリ」は、時間や場所にとらわれずに、残高照会・振替・振込等の日常的な銀行取引を、お客さまご自身のスマートフォンから安心・便利にご利用いただけます。



詳しい内容は
当行HPにて
ご覧いただけます。

中期経営計画

『新たな成長へのチャレンジ』

～お客さま、地域と共に持続可能な成長を～

計画期間：2023年4月1日～2026年3月31日（3年間）

道内企業や個人のお客さま、地域社会のサステナビリティの実現をサポートすることが北洋銀行グループの使命と考え、新たな中期経営計画では「成長」と「環境・社会」をキーワードに、環境・社会への貢献投資と経済成長投資を両立し、お客さま、地域と共に北海道の持続可能な成長に貢献してまいります。

全体戦略

- 1 北海道とお客さまのサステナビリティ向上サポート
- 2 お客さまの成長を支える人財の育成
- 3 店舗機能再構築・事務効率化による生産性の向上

中期経営計画についての詳しい内容は
当行HPにてご覧いただけます。

